

街道トピックス

9号(県境)トンネル工事を発注

建設省施工区間においては平成9年に本線着手以来、8号トンネル(H10.12)、1号橋梁の下部(H11.12)を完成させて来ましたが、八十里越事業の中でも最も延長が長く、新潟・福島両県にまたがる9号トンネル工事を7月に発注しました。

トンネルの全延長は3,173mであり、新潟側坑口の地滑り対策、6号橋梁のA2橋台及び上部工を施工するものです。

9号トンネルが完成するには10年程度かかりますが、今回発注分は平成15年12月までの工期で、その後は継続して工事を行います。

平成12年は、工事期間中と開通後の安全対策として新潟側坑口の地滑り対策(地滑り抑止杭、アンカー受圧板)及びトンネルに着手するための6号橋梁を施工し、

9号トンネルの本体工に着手するのは平成13年からの予定です。



写真右側の山肌が9号トンネルの入口となります。

景勝「八木ヶ鼻」を仰ぎ、眼下には清流守門川、五十嵐川を望む下田村八木前地内から南五百川地内を結ぶ国道289号の八木バイパス建設工事で完成した長野大橋と八木ヶ鼻大橋の安全祈願祭・開通記念式典・渡り初めが4月7日に現地で行われ、地元の人たちや工事関係者など大勢の人が参加し盛大に新

国道289号「長野大橋」・「八木ヶ鼻大橋」開通

しい橋の完成を祝いました。

今回の開通区間は計画延長1,240mのうちの両橋を含めた920m区間ですが、このバイパスの開通により安全で円滑な交通が確保され、交流の促進による地域の観光振興、活性化に大きく貢献するものと期待されています。



編集後記

7月から三条国道出張所に配属になりました猿子(ましこ)です。新潟側の工事を担当しています。289号の現場は、工事が着手する12,3年前に現地調査に来たことがありましたが、そのころを思い出すと、工事用道路がまだ砂利道で、車の揺れと窓から見えた渓谷が印象に残っています。今現場では、8月のアブの大量も勢力が衰え始め、今年度の工事が最盛期を迎えるところです。私自身現場は初めてですが、皆様からのご指導を頂きながら工事の安全を第一に考え、努めていきたいと思っています。よろしくお願致します。
三条国道出張所 技術係長 猿子

「八十里 こしぬけ武士の 越す峠」この句は慶応四年、奥羽越同盟成立連合軍総督であった河井継之助が、戊辰戦争での激戦の末、新政府軍におわれ八十里を長岡から会津若松に向かう途中、越後の山々を凝視しながら詠じたものです。

行年四十二才、継之助は志半ばで只見町塩沢にて

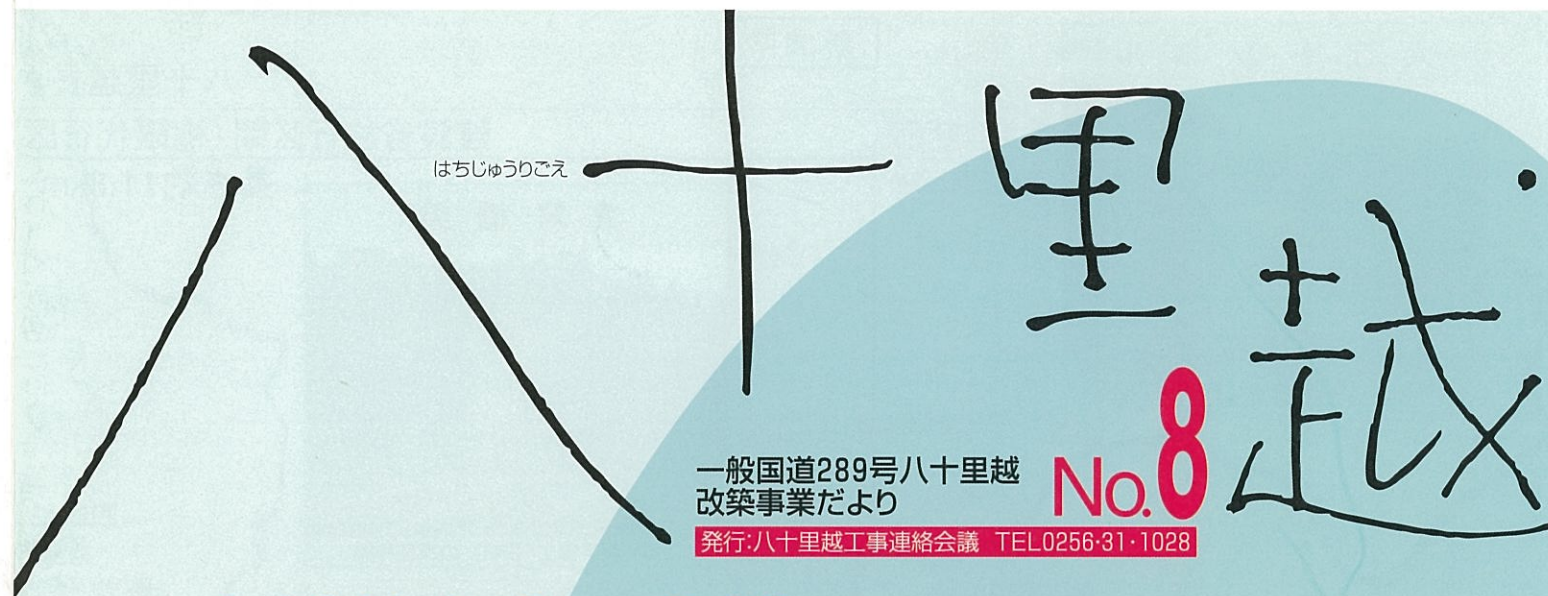
河井継之助記念館

力尽きましたが、その功績は現在、終焉の地只見町の「河井継之助記念館」で再現されています。

八十里越えは、越後と南会津地方を結ぶ重要な路線として古来より人と物、そして様々な逸話や伝説を残してきましたが、まもなく国道289号として蘇ることとなります。



建設省、福島県及び新潟県では、一般国道289号 通称「八十里越」の交通不能区間19.6kmの早期解消を目指して事業を進めています。



八十里越事業の方針

八十里越事業の区間は県立自然公園内で豊かな自然環境の中にあります。また国内でも有数の豪雪地帯です。毎年このことですが、工事は12月の降雪で工事を休止し、5月の雪解けを待って工事を再開しますが、工事開始にあたり自然環境の保護、共生は大切な要素です。この地域特有な動植物をいかに自然のままで残すか。そのために計画している工事区間の調査を春先に行っています。貴重な植物は……両生類の生息は……猛禽類の営巣は……と調査を行い、その結果を専門家や学識者による「環境検討委員会」に諮り検討を行います。そこで出された結論・意見によって工事を進めています。

今回の調査では、工事の再開に支障となることはないとの報告を受け、5月25日には新潟県側が、6月12日には福島県側の工事を全面再開致しました。

また、できるだけ早い全線開通に向け、数力所から同時に工事着手できるよう、仮設道路(現在は3号仮設道路)の整備・延伸を進めています。また、工事用車両の安全な通行を確保するために、工事用道路の防災対策を行っています。



両生類の生息を目的として人工的に作った池



現地で採取したブナの種子を育て自然にかえします。

一般国道289号「八十里越」道路工事について

1 一般国道289号「八十里越」とは？

一般国道289号は、新潟市を起点として福島県いわき市に至る長さ340kmの道路です。昭和45年国道として認定されています。このうち「八十里越」と呼ばれるところは、新潟県下田村と福島県只見町間の県境をまたぐ峠道のことです。実際の距離は八里しかないのですが、あまりの険しさと長さゆえ一里が十里にも感じられたことから、古来「八十里越」と呼ばれているそうです。ここは日本でも有数の豪雪地帯のため、1年の内半分しか工事ができませんが着実に事業は進められています。

2 一般国道289号「八十里越」道路工事の経緯

昭和46年度 福島県施行区間事業着手
昭和61年度 建設省及び新潟県施行区間事業着手
平成9年度 建設省 三条国道出張所開設
平成10年度 第8号トンネル貫通



一般国道289号(八十里越)平面図



工事現場では私たちが頑張っています

平成12年度 建設省発注工事の内容

工事名	施工業者	工事期間	工事の概要
289号2号橋梁下部工事	小柳建設(株)	H12年3月~H12年12月	6月に工事を開始し、2号橋梁の下部の一部と3号仮設道路の延伸(約300m)を年内に完成させます。
289号9号トンネル工事	西松・熊谷J.V	H12年7月~H15年12月	7月に契約し、今年は地滑り対策と6号橋梁の施工を主体とし、トンネル掘削は来年着手の予定です。
289号11号トンネル工事	(株)間組	H11年6月~H14年12月	昨年の掘削延長180mに引き続き、8月末で約250mのトンネル掘削延長に到達しました。

平成12年度 福島県発注工事の内容

工事名	施工業者	工事期間	工事の概要
国道改築工事	美馬建設(株)	H11年7月~H12年8月	工事の概要: 大三本橋の橋脚を造る工事を行っています。
国道改築工事	美馬建設(株)	H12年3月~H13年1月	チバ沢付近で、雪崩から道路を守るためのスノーシェッドの工事を行っています。
国道改築工事	只見工業(株)	H12年3月~H13年1月	チバ沢付近で、雪崩から道路を守るためのスノーシェッドの工事を行っています。
国道改築工事	未定	H12年7月~H12年12月(予定)	大麻平橋付近の法面工事を予定しています。
国道改築工事	未定	H12年7月~H12年12月(予定)	叶津第1トンネル付近の改良工事を予定しています。

平成12年度 新潟県発注工事の内容

工事名	施工業者	工事期間	工事の概要
一般国道改築工事	加賀田第一特定共同企業体	H11年3月~H15年3月	今年度中掘削完了を目指して工事をすすめています。
一般国道改築工事	(株)本田組	H11年2月~H12年10月	雪崩から道路を守るスノーシェッドの工事を行います。
一般国道改築工事	9月上旬入札	H12年9月~H13年1月	雪崩から道路を守るスノーシェッドの工事を行います。